

## あ　と　が　き

- ◆サーバー機の増設、それに伴う環境の変更、その後のハードディスクのクラッシュと、今年度は始めからバタバタしまして、利用者の方々には大変ご迷惑をおかけいたしました。スタッフ一同、より迅速な対応を心掛け一層努力してまいりますので、皆様もご理解、ご協力下さいますようお願い致します。
  
- ◆「メーカーの対応」、特にトラブル発生時の対応はそのメーカーを判断する重要な要素となるのではなかろうか？どうしても金額や性能に目が行きがちだが、ネットワークや、マルチベンダー、機器の能力向上などにより、アフターサポートの重要性が益々叫ばれるようになるであろう。幸いにも今回のトラブルに関しては、サーバー機を導入したメーカーの懇切丁寧な対応を受けることができ被害を最小限に抑えることができました。ユーザーを軽視しているメーカーは考え直して見て下さい。メーカーに不利な情報はすぐに広まりますよ…。
  
- ◆エンドユーザ指向は限度がある。保守・管理・運営を行う側の負担が異常に増えるので深入りしたくないよ～（少しは自分で勉強しようよ!）。
  
- ◆皆様方のご協力により、奈良大学情報処理センター年報も5号を数えるまでになりました、今回は記念号として内容を吟味し、資料を増やしてみました（利用報告書は期限までに出して下さいよ!）がいかがだったでしょうか？そろそろ、形も固まってきました（マンネリ化?）が、これに縛られることなく、「読み物」としての面も強調して行きたいと思っておりますので、ご意見、ご感想をお待ち致します。

### ■ 原稿募集

次のような原稿を募ります。

- ・広く計算機に関連した話題をめぐる論説
- ・プログラムリストまたはプログラミングノート
- ・利用者相互の意見、情報の交換
- ・その他、情報科学に関する事項

詳細については情報処理センターまでお問い合わせ下さい。